



大正初期の興福寺南円堂 奈良名勝写真帖より



平成 28 年の興福寺南円堂



昭和 33 年
興福寺の五重塔から
見た南円堂
写真撮影：厚見昌彦氏

【6】興福寺南円堂

藤原冬嗣建立に始まる。(813 年)

現在の建物は寛政元年 (1789) 頃に再建されたもの。

不空羂索観音を安置し西国三十三所観音霊場第 9 番札所。

日本最大の円堂。江戸時代後期の円堂建築として貴重な円堂で、本瓦葺き、八角円堂。

堂前の藤棚は南都八景の一つ。